

キャラクター名  
駒西一華

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ハヌマーン		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	メイド
	オプション		年齢	15	性別	女
覚醒	探求	衝動	解放	初期侵食率	32	%
出自	名家の生まれ	経験	約束	邂逅	鄙鶴桜佳	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	2	1	0			3	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
(砂の加護 Lv3) (砂塵霊 Lv3) (コンセントレイト Lv3) (一閃)	白兵	4r+3		8		80↓ 浸食値+10
(砂の加護 Lv3) (砂塵霊 Lv3) (コンセントレイト Lv3) (一閃)	白兵	5r+3		8		80~100 サポートデバイス使用時+10D
(砂の加護 Lv4) (砂塵霊 Lv4) (コンセントレイト Lv3) (一閃)	白兵	6r+3		9		100~129 サポートデバイス使用時+12D
(砂の加護 Lv4) (砂塵霊 Lv4) (コンセントレイト Lv3) (一閃)	白兵	7r+3		9		130~159 サポートデバイス使用時+12D

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
守護者	P	N		
駒西薫乃	P 憧憬	N 劣等感		
鄙鶴桜佳	P 信頼	N 不安		
花宮優月輝	P 連帯感	N 不信感		
三漆琥珀	P 尊敬	N 劣等感		
パーガトリー	P 感服	N 不安		
口ウ・パッドガット	P 連帯感	N 恐怖		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
インフィニティウェポン	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	武器作成 攻撃[Lv+7] ガード値3							
砂の加護	3	3	オート	視界	単体		-	
効果:	判定をダイス+[Lv+1]D 1ラウンド一回							
砂塵霊	3	3	オート	視界	単体	-	-	
効果:	砂の加護と同時に使用 対象の攻撃力+[Lv*4]							
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	自身	シンドローム	-	
効果:	C値-Lv							
サポートデバイス	5	6	セットアップ	至近	-	-	80↑	
効果:	ラウンド中【肉体】を使用した判定ダイス+[Lv*2] 1シナリオ3回							
一閃	1	2	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果:	全力移動後白兵攻撃を行う							
激情の早鐘	1	4	オート	至近	自身	-	100↑	
効果:	戦闘不能から回復した際に使用。次のメインプロセスの終了まであらゆる判定のC値-1(下限6)、重複可能。1シナリオLv回							
リミットリリース	1	6	オート	至近	自身	-	100↑	
効果:								
万能器具	★							
効果:	困ったときにはお任せください							
急速分解	★							
効果:	能力が完全に制御しきれておらず、たまに砂まみれになる							
壁抜け	★							
効果:	「主人の有事に早急に駆けつけるのはメイドの役目です。...ですよ?」							
効果:								
効果:								
効果:								

「ご用件なら手短に。すぐに終わらせましょう」

「ひゃあっ!?...もうっ、また砂まみれ...うう、いつになったら一流のメイドになれるのかな」

▼プロフィール  
とある名家の分家も分家、駒西家の次女。姉は現在では持って生まれるものが久しくいなくなった、ある特殊な能力を持って生まれたために幼いころから次期家督として期待を寄せられて育てられたが、その反面一華は良くも悪くも期待を背負わされずに育てられてきた。

上記により家族仲が悪い、ということではなくむしろ愛情は注がれて育ってきたが、姉への劣等感はどうしても拭うことができずその背中を負い姉の真似事を続けてきており、ひたむきな努力と、そして決して埋まることのない姉と自分自身との差による挫折を繰り返してきた。とはいえ愚直でこそあれ愚かではない彼女は、このまま自己を確立しないままではいけないという焦燥感、危機感を抱くようになる。

彼女に転機が訪れたのは13歳、中学1年生の時。後天的に目覚めた他のオーヴァードによくあるように事件に巻き込まれるということもなく———もしくは胸中に抱いていた、自信を急かすような感情によるものだったのかも知れないが———本当に唐突に、オーヴァードとして覚醒した。

家系にはオーヴァードとして目覚めたものは彼女のほかになく、ここにきて初めて自己を確立しうる要因を得ることとなった。それを見越してか否か、同時期に鄙鶴家(より本家に近い家系)から声がかかり、これ聞いた彼女は駒西一華という一人の人間としての自立を図るべく———姉を負う存在ではなく姉の隣で支えられる存在になりたい、という思いから———姉の居ない環境で過ごし視野を広げるため、高校を卒業するまでの期限付きで鄙鶴家に仕えることになった。現在は鄙鶴家で家事雑用や当主・鄙鶴桜佳の世話をしつつ、たまに桜佳から仕事を振られながら人間的にもオーヴァードとしても成長できるよう研鑽している。